

会長：白石慎太郎 副会長：高橋建二 幹事：今村佳広 クラブ会報・IT 委員会委員長：松本崇

例会日 毎週木曜日 12:15～13:30
会 場 グランドホテル神奈中 2F
事務局 平塚市松風町 2-10 平塚商工会議所内
連絡先 0463-23-5955（事務局）

2023 年 9 月 7 日 第 3431 回 週報第 3431 号

本 日 9 月 7 日	会員数 64 名	対象者 64 名	出席者 40(40) 名	出席率 62.50 %			
前々回 8 月 17 日	会員数 63 名	対象者 63 名	出席者 36(36) 名	出席率 57.14 %	MUP 1 名	計 37 名	修正率 58.73 %

第一回情報集会報告会

テーマ

たまには、国際大会や地区大会・地区イベントを考えてみようじゃありませんか

赤グループ 笹尾茂樹幹事 発表者：笹尾茂樹幹事

出席者：7 名

近年はコロナ禍で、そもそも各大会へ参加していないメンバーが多いのではないかと。その中で、地区大会は 1 年間の成果なので、特に若いメンバーには実際に参加して頂きロータリーの規模感を体感して欲しい。せつかく、バスなども出して参加しやすいはずである。



そして、参加する場合バッチやドレスコードなど最低限のルールは守るべきである。また、参加しても式典時や途中でいなくなるのはルール違反ではないか、参加する趣旨をしっかりと考え、各大会の参加目的に沿って行動すべきである。

世界大会などでは参加しても、式典に参加しないなどでは目的が違う為、参加する前にしっかりと目的趣旨を皆で共有する事が大切で、ロータリアンの秩序を保ちたいので遊ぶときは自由時間の中で沢山観光など遊べば良いのではないかと。

設営側も一（いち）ロータリアンなので、私たちが設営する側になった場合を考え、その時多くの皆様に参加して頂けるよう、私たちも出来るだけ参加しよう。地区大会の開催地になると、本当に大変だがメンバーが纏まり、一つになれば、そう言った話が長く会話に出てくる事が、新しいメンバーの刺激や期待になるのではないかと。

モンゴル大会で米山のネットワークを実感し、感動した。

橙グループ 瀬尾光俊幹事 発表者：瀬尾光俊幹事

出席者：7 名

8/24 神奈中グランドホテル「松風」にて 7 名参加で行いました。

国際大会について。時間とお金があれば参加したい。登録料や旅費など費用的なハードルが高いので大会の本質や目的、意義がはっきりと理解できれば参加意欲が上がるのではないかと。

米山学友世界大会について。8 月つくば市での開催に学友や奨学生ほか 1200 名が集まった。国内での開催時はロータリアンも参加してもらおうと米山への理解が深まると思う。世界ポリオデーについて。平日の夜にチャリティーコンサートが開催されるが土日なら参加できるのだが、という声もあった。



黄グループ 又城雅弘幹事 発表者：又城雅弘幹事

出席者：5 名

黄色グループは 8 月 23 日（水）に行いました。参加されたのが日程の都合上、5 人という少人数で開催されましたメンバーとしては白石会長、升水さん、江藤博一さん、下里さんと又城という顔ぶれでした。



テーマが「たまには、国際大会や地区大会・地区イベントを考えてみようじゃありませんか！」という少し緩いテーマでしたので、白熱した。議論というよりはどちらかというと親睦をはかる懇親会という感じでした。

先ず国際大会につきまして、日程については調整するしか無いのですが参加費用が少しお高いという意見が多かったと思います。マレーシアやタイを経由すると大分、お安くなるのではないかとという意見もございました、そこで JTB の宮下さんをお願いなのですがそういったリーズナブルなコースの設定も考えていただければ良いのかなと思います。

国際大会は一度は経験した方が良いと皆様から言われておりますので私自身は是非この機会に参加をしたいと考えております。それと私は大のゴルフ好きなのでそれもスケジュールに組み入れて頂けますと嬉しい限りです。

地区大会と地区イベントにつきましては出来る限り参加をしたいと考えておりますが、内容がイマイチ、分からないので手を上げにくいというのが正直なところで

一つ思いますのは、身近なところで、同じ地区でもクラブ同士の交流が少ないのが気になるところです、メーキャップという方法があるのは知っていますが中々、一人ではハードルが高いので何人かのグループでざっくりとスケジュールに組み入れて定期的に行うような仕組みがあれば良いのかなと思います。理事、役員の方、ご考慮願えば幸いです。

以上、手短にはなりますが黄色グループの発表とさせていただきます。

緑グループ 松本崇幹事 発表者：松本崇幹事
出席者：10 名

【国際大会について】

○正式名は世界大会ではなく国際大会ですでお間違えなく

○国際大会はロータリーがどれだけの広がりがあるか肌で感じられて良い

○国際大会で旗やプラカードを現地の人を持って入場するのは圧巻です

○国際大会は一回参加すると、とても良い経験になると思います。色々な国の人と話をしたり、その国の食事を頂いたり、新しいものが見えてきます

○私は英語ができないので、国際大会で話しかけられて困ったが、楽しかった

○今回のように国際大会を家族例会にするのは過去に例がなく、とても良いと思う

○旅費が高い。。お金を持っている人は良いが、ちょっと私には。。日本で国際大会があれば参加したい

【インターアクト、地区大会、地区イベントについて】

○インターアクトの課題は、長い。。内容は良いが全部参加すると疲れる。フルに参加できなくても良い経験になるので、井の中の蛙にならず、他クラブの色々な人と会いましょう

○セレモニーが多いので他クラブの人との交流の場がない。交流の時間があると良い

○インターアクトは青少年が部活動として本気で取り組んでおり、青春の1ページである。みんなちゃんと目的をもって参加しているので、こちらが刺激を受ける。地域の社会人として手助けするのはとても良い事

○地区のコミュニケーションは面白い。ロータリーは色々な広がりがあるのが良いところ

○地区大会は交通手段の問題で行きづらいところがあるが、バスで纏まって参加できるのはありがたい

○地区には続けて出席すると知り合いも増えて楽しいです



○講演はとても勉強になります

○今回の情報集会のように色々なメンバーから大会や地区の話聞ける機会があると行く気になる。例会内で地区の内容をもっと詳しく発表すると興味がわいていいかも

○面白いかどうか分からないので足踏みをしてしまう。。。今回のような機会はありがたい

○以前、地区大会に出席した後、お客様とアポがあり、遅参してしまったが、お客様もロータリアンで、そのまま付けていたロータリーのバッジを見て許してもらえた。ロータリアンで良かった

○国際大会や地区大会の前にメイクアップするのがまずは良いです。色々なクラブを見ると勉強になるし、地区や大会に行った時に楽しみが増えます

【まとめ】

○まずは参加！！面白い面白くないかは参加したら分かる！

青グループ 原田篤志幹事 発表者：原田篤志幹事
出席者：7 名

【世界関係】

メンバーで Web 参加はあるものの大会に参加したことがないのでわからない。

実際には、時間を取るのが難しい、金額が高いので遠慮がちになる。

【地区関係】

参加者の全員地区出向経

験があったので地区事業には理解があるが、内容ややっていることの乖離やガバナーの方針により変わることについて、本来の目的を正しい判断でしていくべきではないか。

地区出向について、クラブから推薦で経験を積ませたい人が行くべきだと思う。

地区出向は、出向者の勉強にもなるので、積極的に参加した方が良い。

地区大会はプログラムが詰まりすぎている、式典が長いと思う。地区においては、クラブとしてガバナーを出すのが大事。地区には、クラブとして関心を持ってコミットする必要がある。地区大会や地区協議会はロータリーの深さや他のクラブを知る良い場だから参加した方が良いと思います。



紫グループ 鈴木成一幹事 発表者：柏手茂会員
出席者：7 名

我が紫グループは、8月31日(木)、今村幹事のお店「若むらさき」にて開催しました。参加者は、今村幹事、馬上会員、下平会員、市川会員、柏手会員、鈴木(成)会員と事務局吉野さんの7名が参加しました。

まずは、地区について意見



交換を行いました。

一度、地区協議会に参加したことがあります。入会してから浅かったこともあり、どうしていいかわからずに終わった。また、セレモニーが非常に長かったという印象があります。ロータリーの組織は、クラブ⇒グループ⇒地区⇒ゾーンという階層となっている。

グループは、同じ地域のクラブになるので交流はあるが、地区となると少々敷居が高いという声がありました。地区に出向した経験のある人からは、地区に集まるいろいろなクラブの方と接点があるので、機会があれば地区の委員会に行くことも良いのではとの意見も頂きました。

地区との距離感を近づける為に、地区行事の際に先輩会員は、自クラブの会員を会場内で他クラブ会員に紹介、名刺交換をするなどのサポートが必要でしょう。また、例会時の委員会報告の時間に、出向者が地区の報告をすれば、地区の役割やその事業を実感するのではないかと意見もありました。例えば、他団体の例ですが、日本商工会議所青年部に業種別部会という事業があります。全国から集まった会員を業種で分けて意見交換し、分けたまま懇親会を行う場合もありまして、同業種なので話が合いますし、ビジネスマッチングにもなっていましたので、地区ロータリーにもこのような事業があれば参加しやすいかもしれません。

国際ロータリーについては、最も遠い存在ではありませんが、大会を日本に招致することが、多くの会員に関心を持ってもらえる最大の契機となるとの意見がありました。

ここまで、本日テーマの地区、RI についてはやはり自クラブ以外のことに全くイメージが湧かないという面があるようです。そこに関係する意見としては、

- ・ある程度の役に就かないと、地区以上のことは全く分からない。自ら地区について興味を持つこと。
- ・行って初めて奥深さが分かるので、最初の一步をどうするかが大事。
- ・地区など近いところから順に経験していくのが良い。

ということでした。

そこで、過去に日本で国際大会の開催について調べてみました。日本での最初の大会は、1961 年 5 月 28 日～6 月 1 日、1 日目の本会議には、天皇・皇后陛下をお迎えしてお言葉を賜うことができ、池田勇人首相ほか、政財界人の列席も多数出席、大会参加者は、70 か国、23,366 人で、過去の国際大会参加者数を遥かに上回ったと記録されています。日本での 2 回目の大会は、1978 年 5 月 14～18 日、世界 95 か国から 39,834 人の参加があり、1961 年の東京大会の記録を大きく塗り替えました。3 回目は、第 95 回 関西（大阪）大会、2004 年 5 月 23～26 日、国際大会の日本開催は 26 年ぶり、大阪大会の登録者数 45,381 人の記録は、いまだに破られていません。

2004 年の日本開催の国際大会にわがクラブから参加された方も多数いることと思います。ロータリークラブの会員の間に日本での国際大会が開催される日も来ることと思います。

最後に所属クラブもそうですが、まずは参加してみることでイメージも変わり、肌感覚で地区以上のロータリーを考えられるようになることと思います。

以上、ご報告とさせていただきます。

入会式

(株) 鈴木製館所
代表取締役 佐野正敏様



幹事報告

本日の幹事報告はございません。

委員会報告

○雑誌委員会 米山範明委員長

ゴードン R. マッキナリー氏が『平和の実践』として平和の理念について語られております。その他、『ロータリーの友』が作られるまで、ロータリー希望の風奨学金、シンガポール国際大会、黒河内三郎会員の 100 歳を祝う、などが掲載されております。ご一読いただければと思います。

今週のお祝い

誕生日祝い・・・鳥山優子会員、小野学会員、
前田孝平会員
結婚祝い・・・なし

メイクアップ (MUP)

1名

清水雅広会員

本日のスマイル

29名+5グループ

ゲスト

1名

野村證券(株) 平塚支店 支店長 岡田 拓様

ビジター

0名

卓話・行事予定

9月14日(木) 入会記念卓話 新堀将一会員
9月21日(木) 休日週の休会
9月28日(木) (株) 仕事旅行社 代表取締役 田中 翼様

市内例会変更

現在ございません



